

資料 6－4

中運交企第191号
令和6年3月21日

田原市地域公共交通会議
会長 鈴木 正直 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和4・5年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL 052-952-8006

自治体・協議会名	田原市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・これまでも実施してきた「夏休み小学生50円バス」に加えて、謎解きゲームを実施するなど、東三河地域の自治体と連携し、広域移動とバスの利用促進に資する取組を継続的に行っていることを評価します。
- ・路線カルテを作成し、路線ごとの利用状況等を検証すると共に、地域・関係者と情報共有することにより意識醸成や利用促進に取り組まれていることを評価します。
- ・市民まつり、エコフェスタでのブース出展、交通事業者と連携した利用促進イベント実施などのほか、ガイドブックの全戸配布や多言語版バスの乗り方情報の発信など、公共交通に関する啓発と利用促進に取り組んだことを評価します。
- ・親子や児童などを対象とした鉄道・バスと連携したイベントを実施し、公共交通への興味や親しみを抱いてもらえるような取組を実施したことを評価します。

期待する取組

- ・地域間幹線系統である伊良湖支線(沼沢C掘切)については、輸送量等の推移を注視し、引き続き、検証や利用促進に向けた施策が実施されることを期待します。
- ・引き続き、路線カルテによる利用状況等の検証を行い、地域や関係者との情報共有や利用促進、利便性向上に向けた施策につなげていくことを期待します。
- ・現在改定作業中の公共交通計画も踏まえ、地域や交通事業者をはじめ多様な主体と連携し、地域の公共交通の確保維持や利便性向上につながる施策に取り組むことを期待します。
- ・引き続き、関係者と連携し、幅広い層への利用促進等に取り組むことを期待します。